



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 ハビックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3895 URL <https://www.havix.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 福村 大介
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 伊神 清隆 TEL 058-296-3911
 半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,661	1.9	339	30.5	364	1.6	303	9.6
2024年3月期中間期	6,537	13.9	260	483.8	358	170.4	276	95.9

（注）包括利益 2025年3月期中間期 285百万円（△0.5%） 2024年3月期中間期 287百万円（135.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	38.96	—
2024年3月期中間期	35.71	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	12,463	6,900	55.4
2024年3月期	13,095	6,731	51.4

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 6,900百万円 2024年3月期 6,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	2.2	550	△27.2	500	△43.3	350	△48.1	45.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) ジェイソフト株式会社

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	8,175,280株	2024年3月期	8,175,280株
2025年3月期中間期	367,896株	2024年3月期	396,375株
2025年3月期中間期	7,790,421株	2024年3月期中間期	7,754,876株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年5月13日に公表しました連結業績予想に変更はございません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、雇用・個人消費で改善が見られ、景気の緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、不安定な国際情勢に加え、原燃料価格の高止まりや物流コスト・人件費の上昇、変動の激しい為替動向など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが製品を提供する外食産業市場におきましては、経済活動の正常化による人流増加に加え、インバウンドの回復も追い風となり、外食需要は回復基調が続いております。ただし、原材料価格や光熱費、人件費の上昇に加えて、継続的な物価上昇により節約志向が強まるなど、外食産業にとって予断を許さない状況が続いております。なお、衛生材料市場におきましては、出生数の減少とベビー用紙おむつ市場の成熟化を背景にベビー用紙おむつの伸びが鈍る一方、高齢化の進展とともに大人用紙おむつが伸長することが期待されております。

このような環境のなか、既存製品の販売拡大、原材料等の高騰に見合った販売価格の修正のほか、生産効率の一層の改善に取り組み、収益の確保に努めるとともに、「長期経営ビジョン2030」を踏まえ、医療・介護向けの衛生用品ブランド「Kireine(キレイネ)」製品のラインアップ拡充に向けた活動を積極的に推進しております。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は6,661百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益は339百万円(同30.5%増)、経常利益は364百万円(同1.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は303百万円(同9.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

パルプ不織布は、外食産業市場において回復基調で推移したことにより、主力製品である業務用キッチンペーパー等の販売が回復し、売上高、利益ともに増加しました。化合繊不織布は、一部販売先への紙おむつ向け製品の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は増加しました。しかし、販売価格の修正を上回る原材料等の上昇により、利益は減少しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は3,864百万円(前年同期比5.0%増)、セグメント利益は626百万円(同46.9%増)となりました。

b. 紙関連事業

衛生用紙は、衛生材料市場における紙おむつ、ペットシート、トイレクリーナー向け製品を中心に拡販活動を積極的に展開しましたが、価格修正による受注の低迷等により、売上高は減少しました。一方、前期から推し進めてきた価格修正が浸透してきたこと、生産性向上・コスト削減に取り組んだこと等により、利益は増加しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は2,797百万円(前年同期比2.0%減)、セグメント利益は265百万円(同8.4%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ632百万円減少して12,463百万円となりました。これは主に、現金及び預金が586百万円、電子記録債権が292百万円減少したこと等によるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ800百万円減少して5,563百万円となりました。これは主に、長期借入金が198百万円、電子記録債務が193百万円、流動負債のその他に含まれる未払消費税等が169百万円、1年内返済予定の長期借入金が110百万円減少したこと等によるものであります。

c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ168百万円増加して6,900百万円となりました。これは主に、利益剰余金が179百万円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は55.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より586百万円減少して1,322百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は93百万円(前年同期比674百万円減)となりました。これは、税金等調整前中間純利益353百万円、売上債権の減少298百万円等による資金の増加と、仕入債務の減少226百万円、未払消費税等の減少169百万円、法人税等の支払額90百万円等による資金の減少によるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は244百万円(前年同期は133百万円の獲得)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出200百万円、無形固定資産の取得による支出55百万円等による資金の減少によるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用した資金は436百万円(前年同期比32百万円増)となりました。これは、長期借入金の返済による支出308百万円、配当金の支払額124百万円等による資金の減少によるものであります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,340,366	2,754,242
受取手形及び売掛金	2,466,644	2,461,708
電子記録債権	2,002,007	1,709,566
有価証券	-	9,998
商品及び製品	476,305	602,879
仕掛品	9,708	7,675
原材料及び貯蔵品	954,500	916,498
その他	66,162	48,246
貸倒引当金	△80	△84
流動資産合計	9,315,615	8,510,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,046,110	4,065,878
減価償却累計額	△2,800,333	△2,838,159
建物及び構築物(純額)	1,245,777	1,227,719
機械装置及び運搬具	7,610,485	7,886,825
減価償却累計額	△7,420,826	△7,446,728
機械装置及び運搬具(純額)	189,659	440,096
土地	1,222,690	1,222,690
建設仮勘定	111,343	2,944
その他	457,852	459,128
減価償却累計額	△380,841	△357,799
その他(純額)	77,011	101,329
有形固定資産合計	2,846,482	2,994,780
無形固定資産	217,064	271,584
投資その他の資産		
その他	750,100	719,646
貸倒引当金	△33,683	△33,683
投資その他の資産合計	716,416	685,962
固定資産合計	3,779,963	3,952,327
資産合計	13,095,579	12,463,057

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,440,040	1,408,162
電子記録債務	1,807,333	1,613,666
1年内返済予定の長期借入金	540,304	430,024
未払法人税等	109,444	50,889
賞与引当金	140,044	152,009
役員賞与引当金	40,000	20,000
その他	748,481	567,582
流動負債合計	4,825,648	4,242,335
固定負債		
長期借入金	1,301,206	1,102,864
退職給付に係る負債	179,697	188,117
その他	57,396	29,736
固定負債合計	1,538,299	1,320,718
負債合計	6,363,948	5,563,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	644,650	643,664
利益剰余金	5,543,522	5,722,559
自己株式	△111,147	△103,161
株主資本合計	6,670,686	6,856,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,159	59,461
繰延ヘッジ損益	△3	-
為替換算調整勘定	△13,211	△16,180
その他の包括利益累計額合計	60,944	43,281
純資産合計	6,731,631	6,900,004
負債純資産合計	13,095,579	12,463,057

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	6,537,372	6,661,477
売上原価	5,453,885	5,392,863
売上総利益	1,083,487	1,268,613
販売費及び一般管理費	823,170	928,877
営業利益	260,316	339,735
営業外収益		
受取利息	81	230
受取配当金	2,087	2,581
デリバティブ評価益	38,251	-
為替差益	51,964	26,077
試作品売却収入	3,909	5,241
補助金収入	3,735	3,246
その他	7,478	12,172
営業外収益合計	107,508	49,550
営業外費用		
支払利息	8,583	6,245
デリバティブ評価損	-	17,039
その他	462	1,638
営業外費用合計	9,046	24,923
経常利益	358,778	364,363
特別損失		
関係会社整理損	-	10,511
特別損失合計	-	10,511
税金等調整前中間純利益	358,778	353,851
法人税、住民税及び事業税	55,186	38,813
法人税等調整額	26,637	11,538
法人税等合計	81,824	50,351
中間純利益	276,953	303,499
親会社株主に帰属する中間純利益	276,953	303,499

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	276,953	303,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,121	△14,697
繰延ヘッジ損益	32	3
為替換算調整勘定	△10,779	△2,968
その他の包括利益合計	10,375	△17,663
中間包括利益	287,329	285,835
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	287,329	285,835
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	358,778	353,851
減価償却費	74,098	82,032
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,467	11,964
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△20,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,199	8,420
受取利息及び受取配当金	△2,168	△2,812
支払利息	8,583	6,245
為替差損益(△は益)	△51,481	5,769
補助金収入	△3,735	△3,246
売上債権の増減額(△は増加)	△201,351	298,631
棚卸資産の増減額(△は増加)	229,947	△86,129
仕入債務の増減額(△は減少)	229,680	△226,335
未払消費税等の増減額(△は減少)	66,872	△169,647
その他	72,356	△75,463
小計	801,248	183,282
利息及び配当金の受取額	2,174	2,768
利息の支払額	△8,220	△5,898
補助金の受取額	3,812	3,284
法人税等の支払額	△41,049	△90,099
法人税等の還付額	9,970	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	767,936	93,337
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,103,813	△832,937
定期預金の払戻による収入	1,374,683	832,923
有形固定資産の取得による支出	△46,443	△200,890
有形固定資産の売却による収入	-	1,500
無形固定資産の取得による支出	△90,456	△55,390
敷金及び保証金の回収による収入	-	9,166
その他	-	1,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	133,970	△244,118
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△308,622	△308,622
配当金の支払額	△92,015	△124,409
その他	△3,119	△3,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	△403,756	△436,150
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,550	793
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	499,701	△586,138
現金及び現金同等物の期首残高	990,860	1,908,617
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,490,561	1,322,479

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不織布関連事業	紙関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,681,824	2,855,547	6,537,372	—	6,537,372
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,681,824	2,855,547	6,537,372	—	6,537,372
セグメント利益	426,775	245,325	672,100	△411,783	260,316

(注) 1. セグメント利益の調整額△411,783千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不織布関連事業	紙関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,864,398	2,797,078	6,661,477	—	6,661,477
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,864,398	2,797,078	6,661,477	—	6,661,477
セグメント利益	626,986	265,817	892,804	△553,068	339,735

(注) 1. セグメント利益の調整額△553,068千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。